

みんなで助け合い・支え合える地域をつくるために、あなたができること、地域で取り組むべきことなど、何かご意見などがあれば教えてください。

内 容	年 代	性 別	地 区
■地域づくりについて(49件)			
地域に人がいない。老人ばかり。家庭に母親がいない。子供を他人に任せてまで働く。お金の縛られ、自分の事で精一杯の世の中。おかしいと気付かなければ。	20 歳代	男性	緑町
面白いイベント。	20 歳代	男性	貫井南町
他の町は知らないけれど、少なくとも緑町は町民の雰囲気は良く、給食費未納など皆無な質の良い町です。少子化とは無縁の『子育ての町』です。これは他市には負けません。その一つの理由には、ちょうど「良い田舎」だからだと思います。今のまま、田舎な東小金井駅は、レトロな駅、レトロな街並みとして再生し、畑も林も残し、他の市にはない特徴を生み出してほしいと思います。そうすれば集落も出来、活気づくと思います。そしてシルバーさんたちをもっと街に連れ出し、子供と触れあう場を作り、『小金井市は子育てしやすい町』としてアピールしていけばよいと思います。今の計画では他の駅と何ら変わらず、かつ、店もないさびれた駅前のままになると思います。	20 歳代	女性	緑町
なぜ今”助け合い支える”ことが大事なのか、注目しているのか不思議に思いました。助けて欲しい人や支えてほしい人はたくさんいても、助けたい人や支えたい人が少ないからではないでしょうか。まず、助けたい心、支えたい心を誘致できる、育むことができる地域を目指すべきだと思います。「困った時はお互い様」ではなく、助けてもらえるのは、困った困ったと騒いでいる人だけに限定されているように感じられてなりません。	20 歳代	女性	本町
私個人としては、近所の方々とも、もっと積極的に関わる事で、より良い地域づくりに貢献していけたらと思います。	20 歳代	女性	本町
アンケートに記入をされていて、みんなで助け合い支え合える地域を作るには、市民ひとりひとりが意識を持って、社会に関わって行かなければいけないと思いました。	20 歳代	女性	前原町
仕事でたまたま小金井市に住んでいるだけです、これといって町のために何か出来る事はないのですが、住んでいる以上は綺麗に生活したいと思っています。	20 歳代	女性	貫井北町
地域の方々に参加しやすい催しがあるといいと思います。地元の市では、毎年8月のお祭りに合わせて、ご当地もの等出店が並び、昨年は全国B級グルメの会場にもなりました。近頃元気のなかった町が、少し活気付いたように思いました。引っ越して来て間もない小金井市ですが、そういった機会があったら自身も参加したいなと思いますし、来年は？と楽しみになります。	20 歳代	女性	貫井南町
歩きタバコを禁止して下さい。こんなに歩きタバコが多い町はないと思います。子供も危ないし、喘息の方など本当に困っていると思います。市を挙げての防災訓練をしてほしいです。いざという時に訓練をしていないと体は動きません。そしてその機会にもっと地域の方と交流できると思います。宜しく願います。	20 歳代	女性	貫井南町
近所の人と挨拶をする。情報の共有として回覧板を回す。	30 歳代	女性	緑町
個人情報尊重しすぎて、近所の子たちの名前や住所等、わかりにくくなってきている。近所の子がわかると声も掛けやすくなるし(怪しく思われたい?)、地域で子どもたちを守るきっかけになると思います。ご年配の方も同様かも。隣近所がわかりにくいなんて不思議です。引っ越し前の地域の方がもっとオープンでした。相談員の方も、もっと積極的に訪問してくれました。	30 歳代	女性	中町

内 容	年 代	性 別	地 区
毎月1～2回、小金井市に住んでいる方全員に自宅(アパートの方も含む)まわりの一斉清掃を呼びかける。1～2時間(朝)の短時間に、地域の方々と顔合わせ(どんな人が住んでいるのかわかる!!)することで、少しずつ住民の方々のコミュニケーションを図り、参加しやすくする。一人でやろうとすると心細かったり勇気がいるが、曜日(日にち)が決まっていれば出来る気がする!	30 歳代	女性	中町
地域のイベントものなどに出来るだけ参加して、お手伝いや出来ることをしていけたらと思っています。『お互い様』と思える人が多くなれば、出来る事を出来る範囲で皆がしたいと思えるかと思っています。	30 歳代	女性	貫井北町
学校行事に地域の方が参加する機会がもう少しあるとよいかと思います。バザーや学校祭やゴミ拾いなどを、小・中学生と一緒にする機会があれば、交流も生まれ声掛けなどしやすくなるかと思っています。	30 歳代	女性	貫井北町
仕事で忙しかったり、興味があつたりなかったり、生活環境、背景の違い。色々な条件があるのでなかなか難しいのではないのでしょうか。最近心のある人が少なく感じています。	30 歳代	女性	貫井南町
小金井市、本当に大好きです!「チョイ田舎」という、キャッチフレーズがとても似合う素敵な町だと思います。東京なのに緑が多く、教育もしっかりしている。畑があり、おじいちゃん、おばあちゃんたちの目が沢山あり、皆が安心して住める…。小さな子供たち、高齢者の皆さんが、大人である私たちと共に過ごせる場所があればいいなあと思っています。	30 歳代	女性	梶野町
交流を増やし、知る機会を増やし、興味が持てるようにしていく。	40 歳代	男性	貫井北町
ボランティア等に参加できない分、犬の散歩中出来るだけ挨拶や会話をするよう心掛けています。防犯上難しいこともあるかと思いますが、子供とお年寄りの交流を増やし、敬う気持ち等醸成していくことも大事かと思っています。	40 歳代	女性	本町
子供の頃から福祉・高齢者との交流をすることで、相乗効果があると思います。世代を交えた活動に力を入れると良いと思います。	40 歳代	女性	東町
子育て世代が将来の地域を担い、小・中・高・大学生が一丸(軸)となって、体力、知力を発揮しえる仕組みをつくり、壮年、老年世代や助けを必要とする人に提供していけるような大きな夢を描くことも、地域づくりの原動力になると思います。指導力のある人材が求められそう。	40 歳代	女性	中町
すごく余裕がある家庭(子供が自立した初老夫婦とか)と、すごく余裕のない家庭(子供が小さくて数人いる核家族)を、うまく相互扶助できるようなシステム。個人情報ばかり大事にして、孤立させたのはお役人の責任です。市が責任持って最低限の情報は出していった方が良い。	40 歳代	女性	前原町
杉並より転居し、約2年経つが、学校の雰囲気も全く違ふし、新しい人を受け入れてくれない感じが見受けられる。中学生の息子も小学生の娘も凄く苦労したし、私自身も人との繋がりを持たなくなった。(挨拶しても、してくれない人が多い)子供の教育者も全く充実していない。引っ越してきて後悔している。	40 歳代	女性	貫井北町
近所との繋がりにからスタート。	40 歳代	女性	貫井北町
地域の交流がないのもっと活性化して、いざという時にお互い助け合える関係を築くことが大切である。問22の要介護者も、災害で混乱している時にすぐ援助できるよう、身近な支援者一人には、事前に名簿を渡しておくべきだ。個人情報保護法を行政は過大に恐れていると思います。	40 歳代	女性	貫井南町
とても難しいですが、挨拶など気軽に声を掛けあう地域にしたいと思います。うちの子どもがよく鍵を忘れて家の前で泣いていました。時にはトイレが間に合わず、おもらしをしていたり…。誰も声をかけてくれなかったそうです。その後、子供の方から勇気を出してお隣をピンポンして電話を貸して下さい、とかトイレを貸して下さい、とかお願いをし、親が帰るまで待たせて頂いたり。感謝でいっぱいです。逆にこちらからご機嫌伺いをした際に、倒れているご近所の方を発見したり、昨日は熱中症の症状の方がうちにtelを下さり、病院へ連れて行き事なきを得ました。お役に立てることは喜びです。	40 歳代	女性	貫井南町

内 容	年 代	性 別	地 区
武蔵小金井に金を使い過ぎ。東小金井がボロボロになってきている。何軒店が閉じたのかご存知か？	50 歳代	男性	東町
小金井市で企業に誘致できる場所は無いのですか！？全て都の土地ですか！？何かしらから税収を…。	50 歳代	男性	貫井南町
日頃から近所の人と最低限挨拶するよう心掛けることはとても大切だと思う。災害時はどうい状況が起きるか全くわからないので、自分の家の外のことはその時にならないと判らない。どこにどうい状態の人がいるかは、ある程度地域の自治会や役所が知っておくことで、災害時助けることのできる人が動けるよう、情報を把握しておく必要があると思う。	50 歳代	女性	貫井北町
今の経済状況の中、貧富の格差がこれから増々広がっていくと感じています。子育てで悩む親や、障害者、高齢者が気軽に地域の人々に”助けて！”と声を出せるような、顔や声の聞ける地域づくりをしてほしいし、情報の発信も必要だと考えています。何かお手伝いできることがあればと、私自身も考えています。	50 歳代	女性	貫井南町
正直な話、町会の班長などの当番に当たる年度などはとても気が重く、早く一年が過ぎないかと思う自分です(理想と現実は遠いです)。集金に伺ってもなかなか在宅の方がいなく手間取ったり、同じ班の方なのにあまり面識もなく、誰が来たの？何のお金？みたいな感じで接しられることも多いです。難しい事です。	50 歳代	-	貫井北町
手伝いをしたい人が負担を感じることなく、気軽に手伝いに参加できる雰囲気作り。地域社会(コミュニティ)の形成や、結果として暮らしやすい生活を送れるという意識喚起。	60 歳代	男性	緑町
現在どのような住民の協力が必要か、もっと積極的に参加を促し、また参加できる手続方法をPRし、それぞれ参加型の仕組みを考える事。最初は参加しやすいことからを検討する必要がある。	60 歳代	男性	東町
住民がお互いに助け合える。。というのはいいいけれど、必要以上に近づいてほしくない気持ちもあって引いてしまう。幸い挨拶したり、ちょこっとしゃべる近所の人たちは、余計な事はお互い言わない人たちなのでいいけれど、世の中無神経な人もいるから、う～ん～と考えてしまう。助け合える社会であってほしいけど、「村社会」もやだ！	60 歳代	女性	緑町
町内で活動している役員の方々の一部の人だけで構成されており、不満ではないのですが、何をどんな事をしていらっしゃるのかわからない。参加しにくい雰囲気有り。最近新しく町内に入られた方がどなたなのか、全く面識なくどうしたら良いのか？町内会の在り方が問われます。	60 歳代	女性	緑町
町会の行事に参加し、近くの方に挨拶し、だんだん立ち話などするようになって、どんな方が住んでいるかも把握できるようになった。若い世代は大変忙しそうで、我々シニアから声を掛けて挨拶するように心掛けている。	60 歳代	女性	緑町
これから高齢化は増々進んでいく中で、行政だけに頼っていたのでは解決できないことが多いと思う。住民が互いに助け合えるような、人のつながりの密な市民づくりに力を入れて欲しい。	60 歳代	女性	東町
町会の組織が崩れてきているように感じますが、民生委員さん等が中心になって、町づくりが出来れば良いと思っています。	60 歳代	女性	中町
大きなことは出来ませんが、ご近所の高齢者の方々に声掛け、お茶を飲みつつ、ぼちぼち続けて行きたいと思っています。	60 歳代	女性	関野町
社会的弱者が幸せに生きて行ける町は、健常者にとっても幸せなはずです。	70 歳代	男性	本町
①住民同士の交流促進の仕組み作り。	70 歳代	男性	本町
市民参加のイベント(どの様なものでも可)を数多く催すこと。それによって地域の交流が増え、知人が増加します。	70 歳代	男性	中町
一段と高齢化が進み、しかも一人暮らしが多く、自治会は形骸化し、町内は活気が無くゴースタウン。先行き不安が募るばかり。どうしましょう…。	70 歳代	男性	前原町
自治会、町内会に入っていない家庭が結構あるので、なるべく加入するようにしたいと思います。最近個人情報問題もあり、電話番号も知らない人が多くいるのも不安になってまいります。	70 歳代	女性	緑町

内 容	年 代	性 別	地 区
未曾有の災害を目のあたりにして、日頃から隣近所が声を掛けあう生活が大切であり望ましいが、新しく引越して来ても会釈の一つもない様な人が多く、助け合いなど希望薄です。アパート、一軒家が混在していて、隣の住人とも一年に2、3度顔を合わせる程度です。今回の災害を契機に、助け合いの精神が生まれると良いのですが、なかなか良い知恵は浮かびません。	70 歳代	女性	桜町
特に隣近所は、挨拶したり頂きものをあげあったり、声を掛けあっています。	70 歳代	女性	貫井北町
高齢になってからの転居は全く考えていません。安心して生活が送れるよう(介護など手助け)切に願っています。その為には、元気な老人はもっと積極的に地域活動に参加すべきであり、またそのように仕向ける手だてが必要と思います。限りある財源の中で、もっと有効な使い方があるのではないかと考えます。(我慢すべきは我慢する)	70 歳代	女性	貫井北町
一人一人が今までの生活から一寸発想をかえて、今まで一度も自分がしてこなかった事をやってみる。例えば、今まで挨拶しなかった人に自分からする。例えば、自分の所だけしか掃除しなかったが、隣の所もやってみる。些細な事だが、一人一人がちょっと気を掛け、目を掛け行動する。少しずつ横のつながりが出来て、信頼できる助け合い、支え合いが出来るようになるのでは。	70 歳代	女性	貫井北町
COCOバスが通るようになり、老人は喜んでいます。買物、食事等を目的に出掛けています。コミュニティセンターの完成も近く、楽しみにしています。医者に行くと、歩きなさい、散歩しなさいと言われます。考えれば身近に野川遊歩道がありました。自分の住んでいる近くを忘れがちになります。健康の為にも周りを見直そうと思っています。	80 歳以上	女性	中町
若い頃は共働きで、地域の方に子供たちは支えられた生活でした。自然に恵まれ、人々は野外で働き、遊び、話し、食べておおらかでした(環境)。近頃は上部では行政として取り組んでも地域での参加者が少なく、下部まで行きわたっていないのが残念です。子供会を通しての催しではなく、全世帯の参加を考慮して呼びかけ、自由に楽しめるように。	80 歳以上	女性	貫井北町
■行政等について(30件)			
独身の会社員ですが、あまり”地域”という単位で物事を考えたことはありません。1点生活上気になることはゴミ問題で、分別が細かすぎる事と、ゴミ袋が高価である事です。日々の生活でゴミ捨て(分別)に取られる時間が増えることは、各個人に相応の負担が掛かっていると思います。改善されるよう応援していますので、宜しくお願いします。	20 歳代	女性	緑町
高齢者福祉の充実。老人介護施設の充実。保育施設の充実。若者の就労支援。	20 歳代	女性	中町
年に一度、新しい「ごみ・リサイクルカレンダー」をポストに届けていただけると助かります。	20 歳代	女性	貫井北町
一人一人が人を想い、何の偏見もなく毎日過ごせるようにする。笑顔で普通に毎日送れるようにしたいです。ゴミを減らすという活動は良いと思いますが、駅前のティッシュ配りは無駄に感じます。	20 歳代	女性	梶野町
子供が2人いますが(2歳、0歳)、安心して遊ばせることができる場所がとても限られているのが不満です。子供、老人(社会的弱者)が安心して暮らしていける小金井を自治体の皆様も考えて欲しいです。	30 歳代	男性	本町
私は30代で、会社の社宅があるので住んでいるので、小金井に根を張っている人間ではありません。小金井において、福祉を充実させないといけないのかわかりません。最低限の社会サービスがあれば充分ではないかと思えます。小金井は都心へのベットタウンだと思います。最低限にしないとコストがかかる住民(つまり高齢者)しか済まない街になるのではないかと思えます。財政も厳しいのだから、無駄や過剰なサービスは控えた方が良いと思います。	30 歳代	男性	東町
ゴミ分別が複雑すぎる。年寄りには無理！	30 歳代	男性	東町

内 容	年 代	性 別	地 区
漠然とした質問なので答えづらいが、時間的・経済的な負担が少なく、苦手なことではなければ、住んでいる地域や住民の為になることを何でもできるしやりたいと思う。間口の広さ、気軽さと、情報の入手のしやすさ、やって欲しい事と出来る事のマッチングがポイントになるのではないのでしょうか？結婚を期に小金井市民になり、妊娠、子育てを通じ、手続きや支援で行政窓口に向うことがありますが、小金井市の行政サービスが取り立てて良いという印象は、残念ながらありません。社会福祉や地域福祉は、社会福祉協議会のみでなく、行政組織の全体で末端にまで取り組む課題ではないのでしょうか？こうしたアンケートを行った以上、何か変わったと実感できるような変化に期待します。	30 歳代	男性	梶野町
将来にわたり、ずっと住んでいきたいと思っておりますので、近隣の市町村からも尊敬されるまちづくりを望みます。先ずゴミ問題を早急に解決すべきだと思います。	30 歳代	女性	本町
自分たちで何か改善していける機会があれば取り組みたいと思うが、日本の政治と同様、小金井市長の迷走ぶりを見ていると、何も期待することは出来ない。でも家があるからこの街から出られないし、お金があったらすぐ出て行きたいです。	30 歳代	女性	中町
他の区、市町村に比べて充実していないので、引っ越しをしたいという人が非常に多い。様々な面で見直しが必要。	30 歳代	女性	中町
駅前でごみ減量キャンペーンでティッシュを配布しているが、経費の無駄ではないか？焼却炉の早期設立を！	40 歳代	男性	本町
広報紙でもっとわかりやすくPRしてほしい。	40 歳代	男性	中町
自分から助けを求められない人も多いと思う。行政等で、声を掛けていけるようにしたらいいのでは。	40 歳代	女性	前原町
まずは小金井市の整備が必要かと。	50 歳代	男性	本町
福祉の名のもとに、バラマキの政策はやめてほしい。行政は納税者の大事な税金で賄われていることを真剣に考えてほしい。ごみの不法投棄、交通ルールの順守徹底など、地域の安全第一でお願いしたい。	50 歳代	男性	貫井北町
市の税金の使い方の見直し。無駄使いをしないで下さい。リース庁舎をやめ、早くジャノメ跡地に庁舎を建設すれば、お金が有意義に必要な部署に回せるのではないかと思います。	50 歳代	女性	緑町
民間頼みではなく、公として充実をはかるべきだと思う。子育て、介護に関しては、緊急の課題だと思う。	50 歳代	女性	前原町
安く入居できる老人ホームの建設。学校朝食給食(アメリカでは実施)。市議の金の無駄遣いをなくすための税金の使われ方の明示。何にいくら使ったか、税金の行方を細かな金額で市民全員に知らせる。	50 歳代	女性	梶野町
小金井市に移り住んで20年近くになるが、福祉対策が後退している。高い税金を支払っているのに、それを有効に使ってはず、正直腹立たしい。中学校の給食の民託化をはじめ、学童保育、保育所の民託化等、子供を大切にしたいと思っているとは思えない。子供を安心して安全に育てず、どんな市にするのか。住民の健診も後退するばかりでお寒いかぎりだ。あまり住みたくない市政だ。福祉のあれこれを聞くなら、住民を大切に市政にして聞いてほしい。市政がきちんとその方向を向けば、自ずと市民も協力する。	60 歳代	男性	本町
アンケートも大切と思うが、その前にやることがあるように思います。歩道の点字ブロックガイドが設置されて良いなと思っても、次に水道工事、電気工事で掘り起こし、ブロックはアスファルトに替わってしまう。大道に出る小路の『自転車一時停止』のマーク必要なのか(一律に全てやることか)？行政って、こんなものか？	60 歳代	男性	梶野町
個人個人が常日頃から人々に迷惑を掛けず、楽しく生きるすべを身につける事。私自身老人の部類に入りますが、あまり長生きはしたくありません。支え合うのは大切な事ですが、若い時から自立(精神的・身体的)これが一番大事な事。老人よりもこれからの子供たちに目と手を向ける方がよいと思います。	60 歳代	女性	緑町

内 容	年 代	性 別	地 区
病院へ行きたい時など、連絡をすれば市の方で手配して迎えに来てくれる方がいれば、老後が安心できることが望ましい。	60 歳代	女性	前原町
ごみの減量運動などを武蔵小金井の駅前で行っていますが、もっと他にすることはないのでしょか。ああいった行為は必要ないと思われます。	70 歳代	男性	本町
福祉の問題とはちょっと違いますが…最近、新庁舎建設問題が話題にならない。現状どのような状況にあるのか知りたい。貴重な税金で高額な家賃を長期間払い続けることは許されない。旧庁舎を取り壊し(又は蛇の目跡地)、その場に新築したらどうか。出来ない理由を市報等で知らせてほしい。借りビルは市民の財産にならない。決して革新思想を持った人間ではありません。小金井市の将来を憂う保守市民です。	70 歳代	男性	前原町
(1)ゴミ処理場を早急に建設すること。(2)子育て施策の充実。	70 歳代	男性	貫井北町
沢山問題はありますが、机上の空論とならないように、宜しく願い致します。	70 歳代	女性	本町
何時までも他の人に迷惑を掛けない、自己を確立していきたいと思っています。ただ市役所の方々、事業の生業を大切にしてください。もっと注文なり希望を市民にぶつけていただいて、皆が成長する市を目指して、本当に理想的な小金井市を作りたいと願っております。	70 歳代	女性	中町
市にはごやっかいになっていると思います。できるだけ市には迷惑を掛けないように死んで行きたいと思ひます。住みよい暖かい町だと思ひます。出来る範囲で人には親切にしていきたいと思ひます。	70 歳代	女性	中町
一人暮らし高齢者として何が一番心配かといひますと、急に体の具合が悪くなったり、最悪の場合、突然死することですが、そんな時一人暮らしですと、どうしても発見が遅れてしまうということです。小金井市の福祉施策の一つとして実施される「ひと声訪問」(牛乳を2日に1回の割合で配達して下さるもの)を利用させてもらっていますが、不安な立場にいる私たち一人暮らし高齢者の見守りを、どうかよろしくお願い致します。	80 歳以上	女性	緑町
■福祉全般について(24件)			
自然と知り合い(子供と共に)になれる公園が小さすぎて、全く遊んでいない公園があります。数を減らし4～6分の公園の広さがあれば、子供たちも遊びに行くと思ひます。武蔵野市に比べ、私立幼稚園の援助金、産後のヘルパー代など悪条件。はらっぱ0123のような施設がなく残念です。小金井市の「福祉」は高齢者や障害者の方対象かと思ひます。(「保健福祉施策」は内容がわかりません。)	-	女性	緑町
福祉＝一部の特別な人が受けているサービスというイメージがある。誰にでも権利があるということを、もっと広く認知される必要がある。	30 歳代	男性	東町
福祉について、活動に参加したい意識はありますが、仕事を持っているとなかなか参加出来ないのが現実で、こうした人たちはたくさんいると思ひます。仕事の無い人も多い時代、昔と違って仕事の合間に参加・・・ということが出来ない時代、世の中でもあると実感し、残念なことであります。	30 歳代	女性	緑町
子育ても落ち着きつつあるので、ボランティアに参加してみたいと思ひている。少しの力だが、誰かの役に立てれば。子ども手当のようにバラまく施策などいらない。本当に援助の必要な人と、甘えているだけの人を行政は見極めて。家族が家族で支え合えばより良い事。2世代、3世代で住めるような住みよい街にしていくことで、行政の負担も減るのかな、と感じます。防犯にも力を入れて欲しい。	30 歳代	女性	本町
将来的に税収は落ち込む一方だと思ひます。行政の役割を大きくするのではなく、住民同士の助け合いの輪を拓げていくことで、少子高齢化に負けない骨太の福祉を構築して頂きたいと思ひます。	40 歳代	男性	緑町

内 容	年 代	性 別	地 区
子育てについては保育園を充実させるか、あるいは専業主婦の子供(潜在的待機児童)が安全に遊べる自由度の高い公園を整備して欲しいと思う(部局横断的に)。高齢者については、何らかの役割や活動などを行う場を作り、最後まで地域に関わったり、ものを作り出したり出来るシステムがあれば、健康に歳を取り、充実した人生が送れる。高齢者にも生きる目的が必要だと思う。	40 歳代	女性	東町
福祉に携わっている人が長く仕事が続けられるように、給与の安定をすべきだと思います。	50 歳代	男性	本町
私個人も家族も健康であるため、福祉についてはまったく考えたこともなく、知識もないことを知りました。ただ学校へ行っている子どももなく引っ越して来た者には、近隣所の交流は全くなく、気楽な反面、何かあった場合とても不安なこともあります。	50 歳代	女性	緑町
一人々に呼びかけても難しいと思います。小さいころから当たり前出来る事が福祉の一部だと思います。	50 歳代	女性	緑町
どの自治体にも必ずある福祉協議会⇒しかし、その実態には???が…。内容が不十分で、こんなんで良いのか?いつも思う。	50 歳代	女性	東町
もっと小金井市の保健福祉施策で、どんな事を行っているのか教えてください。	50 歳代	女性	関野町
夫婦で働き、多額の税金を納め、介護保険ももちろん夫婦で納めていますが、82歳になる母は、日常の事は出来るとの判断で、日中の見守りすら受けられないようです。日常の事とは、本人の気力で出来るということで、出来ずに病的(精神的)に老化が進む方が得ということでしょうか。子供2人は大学生ですから、子ども手当はもちろんありませんが、一番費用がかかる時期に、他人の育児支援の費用を税金から使われるのは納得がいきません。我が家に使うことが出来ない介護費用や、育児費用は不思議です。母を看てもらうには、民間に費用を支払って見ていただくしかありません。働いて頑張る、自分の事は自分で頑張る。そんな人が損をする現在の福祉って何でしょう。年金も払わずに過ごして生保を受ける人は、最低の年金額より多く保護を受け、医療もただ。福祉の位置づけは?	50 歳代	-	前原町
自身で、或いは家族の範囲内で問題を解決したいとの意識からか、社会全体での福祉の在り方について、ほとんど気を配っていないことに気付いた次第です。世の中、弱い人や家族もない人もおられるのですよね…。	60 歳代	男性	緑町
最近、高齢者介護の車がよく走っていたり、介護の事業主が増えていると感じます。私に出来る事は、よく住まい近くに介護の車が止まってたら、業者にご苦労様と声を掛けたり、老人の観察をして声を掛けたりすることです。それからステップアップすると思います。	60 歳代	男性	東町
日本の社会や日本人の情景は先行き不安で、政治も経済も明るい話題がない。階層の差による貧富の格差が大きな影響を与えている。私たちの年金は、老後の生活を支える大切な糧なのに、収入の少ない年金生活者の「だれもが安心して生活できるように」政治も行政もしっかりとやってほしいと思います。私の地域社会で出来る事は、日々の生活で千円単位の節約を考えて、贅沢をせず質素な生活をする事。つまり「高齢者が地域で自立した生活を送れるようにすること」を目指すことだと思います。また、寝たきりや認知症になるのを防ぐには、「介護が必要になる前からの取り組みが重要」です。市町村での地域で取り組むべきことは、65歳以上の高齢者を対象に、年一回以上の頻度で予防検診を実施すること。そして、運動機能や食生活の状態を聞き取り、それを介護予防手帳等に記録して、高齢者に配布してもらいたいと思います。最後に人間はだれでも死ぬので、「生きている時は元気でピンピンと生きて、死ぬときはコロリと死んで、人生の幕引きをできたらいいな」と考えています。	60 歳代	男性	中町
高所得者、低所得者には、介護施設等は早く決まりますが、中間者にはすべて厳しい現状だと思います。これは子どもを持っている人が保育園に入る条件ともいえる事ですね。本当は中間者は相当頑張っているんです。宜しく願い致します。	60 歳代	女性	東町

内 容	年 代	性 別	地 区
福祉にあまりにも無知だったと思い知りました。これを機に少しづつでも関心を持っていきたいと思いました。ありがとうございました。	60 歳代	女性	貫井南町
「みんなで助け合い支え合える」ということが、東京都という人口1300万人の大都市で出来るものか？観念論に陥らないようにする必要がある。常識的で可能な範囲にとどめ、出来るだけ自立自尊の精神で住民が己に責任を持ち、行政組織は全般福祉の向上に主眼を置くべきだ。今最大の不安は、小金井市のごみ処理が今後どうなるかということである。アンケートの内容はどうでもいいことを聞いているように思える。	70 歳代	男性	前原町
一人生活者が多くなってきている中で、緊急時に外部(医者、知人へ)への連絡が出来る手立てを考えてあげるべき。呼び鈴等。	70 歳代	男性	前原町
高齢者一人住まいの人と、若い家族と住んでいる高齢者のサービスの差があります。一人住まいの人を優遇しすぎです。公平にしてほしい。子供手当、高齢者福祉ばかりでは、働く若者は気の毒です。若い労働者にも目を向けてほしい。	70 歳代	男性	前原町
総合的な福祉相談窓口を北側にも設け、ソーシャルワーカーを配置して、複合的な相談・問題解決にあたる必要がある。私自身は現在南側のNPOなどで活動しているが、市役所のある南側と比べて、北側は高齢者介護関係以外は手薄だと思う。桜町病院の包括支援窓口の相談・支援対象を、高齢者以外にも拡げてほしい。	70 歳代	女性	桜町
増々高齢化する町に、もっと積極的に地域包括支援センター、また民生委員の方々が働きかけてほしいと思っています。助けを求めてくる人を待っていたのでは、前に進みません。	80 歳以上	男性	緑町
1,市道になった自宅前の道が、雨が降ると水たまりになる。困っている。2,今、歳を取って老人になった。優しい人もたまにいますが、多くは冷たい。昔は町会の仕事もしたし、行事もやったのに、仕事をしない人に見られるのは辛い。3,昔もいろいろな保険料をずっと支払って来た。現在も多く払っているが、病気で掛かった治療代を(こんなに使っていると)知らせてきて厭になる。病気がない時もちゃんといっぱい払ってきましたよ。天引きですから。病院に行くのも大変なんです。好きで行くわけではないだけに口惜しい。	80 歳以上	男性	梶野町
商店がない。駅前まで行かなくては日常生活が出来ない。バス利用。バス停で長い時は15分~20分立っている。苦痛。市報では民生委不在を知るが、そのあとの情報は無い。町会内だけで済む問題ではなさそうだし、もし決まったとしたら知らせるべき。地域福祉課ってどんな仕事？	80 歳以上	女性	前原町
■情報提供・相談体制について(19件)			
現在の制度や仕組みを、HPなどでもっとわかりやすく案内してほしい(HPを見ても、他地域と比べて充実しているのかもわからない)。	20 歳代	男性	本町
福祉についての情報が、一般市民には不足しているように思えます。もっと福祉についての情報をわかりやすく伝えて欲しいと思います。何が出来るか、何をやるべきかはよくわかりませんが、行政の方で具体案を示せば、もっと福祉について理解できると思えますし、行動にも結び付けやすいかと思えます。	20 歳代	男性	桜町
近隣で気軽に誰もが参加できるイベントを開いてほしいです。実際に役立つ知識や技術が学べ、地域の人たちと交流できるようなものもいいです。例えば、「災害時の対応方法」「救急法」「インターネット犯罪予防対策」「小金井の美味しい野菜を集めた野菜市」「意外と知らない小金井の魅力紹介」など。	20 歳代	女性	中町
インターネット、ブログ、ツイッター等を利用して、どういう活動をしているか、情報を積極的に発信してほしい。	30 歳代	男性	緑町
賃貸マンションに住んでいると、町内会があるのかないのかすらもわからない。全世帯にそのような存在を知らせて、地域活動の活性化を図ると良いと思う。	30 歳代	女性	中町
市民がどんな援助、交流、サービスを望んでいるのか、それ(統計)をまず地域住民が知る機会(PR等)が必要だと思います。福祉等について何もわからず反省しておりますが、協力できることがあり、必要とされているなら、なるべく関わられるよう努めたいと思います。	30 歳代	女性	前原町

内 容	年 代	性 別	地 区
ケーブルテレビのコミュニティチャンネルを活用して、地域情報を発信できるようにすると良い。	40 歳代	男性	梶野町
今は小さい子供を育てている為、どうしても福祉は子ども中心に情報を入手しています。今後、障害者・高齢者の情報も入手していきたいので、引き続き情報公開をしていってほしい。仕事をし、子育てしている為、出来る事は限られていますが、自由な時間で出来る事などあれば、市報などで知らせて欲しい。	40 歳代	女性	緑町
日中仕事を持っていて、子供がいないと、どうしても地域との繋がりが得られない状況になってしまうので、そういう層が地域で繋がる事が出来るイベントや、啓蒙活動に敏感になりたいと思います。	40 歳代	-	緑町
インターネットの市のHPをうまく活用すること。	50 歳代	男性	緑町
現在、老人ホームで相談員をしています。老人に関する事で何か協力できるのではないかと思います、どのような事があるのかわからない。	50 歳代	男性	中町
市が発行している「私の便利帳」等で、この一冊を見れば何でもわかるような連絡先、事業内容等が調べられるものを全世帯に配布して欲しい。アンケートを行わないとニーズがわからないほど行政の考えるレベルが低いのか？実際に小金井市在住の職員が小金井市役所にはいないのか？	50 歳代	男性	貫井南町
情報交換などのため、住民が集まれる場所、そして図書館などを作って欲しい。	50 歳代	女性	緑町
以前にボランティアをしたいと市役所に電話したが、明確な情報が得られなかったことが残念でした。オープンに出来る提供(情報)が欲しいと思います。就職を考えていても、社会に溶け込めない人を対象に、自立支援の場所を設けて欲しいです。(ひきこもりのケースなど。)	50 歳代	女性	緑町
組織に入れない、入らない方々にも、現在の町の状況(福祉や防犯の情報など)を常に知らせて更新していく情報掲示板が必要。公民館や集会場、公園など、複数の場所で同時発進したい。気軽に情報の確認や、説明を尋ねられる窓口としては、公民館や集会場に在る受付の人たちを利用できれば良いと思う。	50 歳代	女性	桜町
情報の発信の充実。	60 歳代	女性	本町
福祉について身近に情報があれば参加できることもあると思います。先日市役所に行きましたら、パンフレット等あるように思えませんでした。雪の日だった為頂いては来ませんでした、また情報収集の為パンフレットを頂きに行きたいと思いました。	70 歳代	女性	東町
高齢者に対する情報が少ないように思う(特に一人で何とか生活出来ていると、福祉サービスもなく、あまり交流もなく、そうかといいつつ、進んで活動の輪に入る気力、体力もない)。	70 歳代	女性	東町
夫婦二人の高齢者世帯ですので、皆様に迷惑を掛けたくないようにと思っておりますが、気軽に相談できるところがあるとよいと思います。防災無線の内容が聞き取れない時がある。行き止まりの道路を細くても通れるようにしてほしい。	70 歳代	女性	前原町
■ボランティアについて(17 件)			
曜日や時間に制限がなければ、お年寄りの手助けや、子育てのお手伝いなどが出来ると思う。そういう人を募る団体があれば参加してみたい。	20 歳代	女性	前原町
”市報こがねい”にボランティア情報を掲載してあったり、地域で手伝えることを募集してみるのはいかがでしょうか？小さなことでも、皆で少しずつ助け合えるようになると思います。	30 歳代	女性	本町
現在は子育て中なので、もう少し落ち着いてきたら、自分の特技・知識を生かして、ボランティア活動、地域での社会貢献を行いたいと考えてます。	30 歳代	女性	貫井南町
子育て支援等の地域活動や、ボランティア活動のわかりやすい、見やすい冊子やチラシが、手に取りやすい環境にあれば！といつも思う。	30 歳代	女性	梶野町
市民が気軽にボランティアできるように行政が支援して欲しい。(特技、知識がなくても参加できるもので、ポイントなど付けて参加したくなるようなものにする。)福祉費用をボランティア分で浮かせ、その分を福祉の手当(子供、老人、障害者へのもの)にしてほしい。	30 歳代	女性	梶野町

内 容	年 代	性 別	地 区
自分が参加できるボランティアなど、わかる情報発信を地域(市)がもっと積極的に行ってみては？気軽に好きな時間に参加できるとよいと思う。仕事が忙しくて時間が無い人のなかにも、機会があれば参加してみたいと思っている人はたくさんいるのでは？	40 歳代	女性	本町
病気などで動けなくなった時に、ついでに買物に行ったり、おかずを分けたり、ちょっとしたことなら出来ると思う。	40 歳代	女性	貫井北町
私も空き時間にボランティアが出来るといいなと思ったりします。以前は病院でボランティアをしていましたが、ボランティアといっても保険ややり方など、細かく決まっていました。「質」の維持も大切です。市でボランティアの人の「質」を上げて(少額の有料講座などで)、1時間・半日などボランティアをしたい人にシールなどのポイントを付けるという、独自のやり方をするといいのではないのでしょうか？そのシールは講座に出る時や、自分がボランティアの助けが必要な時にも使えたりします。助け合いです。1～2時間くらいの仕事はヘルパーくらいしかありませんが、1～2時間のボランティアでもとても助かります。良い市、小金井にもっともっとなれるように期待しています。	40 歳代	女性	梶野町
町内の集まりなど、積極的に参加すべきだとは思っているのですが、知り合いも少なく、気遅れを感じる場合があります。市や町の問題や、ボランティア参加など気軽に相談できる場所があれば、もっと参加しやすいのではと思っています。	50 歳代	女性	東町
元気な時にボランティア、地域の活動に参加したいと考えているが、どう動いたらよいかわからない。市報などで、「ボランティア募集、内容、日程(短期・長期)」などが掲載されているとよい。社会福祉協議会報ではなく、市報の方が目に入りやすい。	50 歳代	女性	中町
月に2回発行の”市報”を活用して、自分に出来る限りの範囲内でボランティア活動や、イベント参加などさせていただいています。とても楽しみであり、生きがいにもなりつつあります。暖かい地域づくりに”市報”は役に立っています。これからも身近な情報をよろしくお願い致します。	50 歳代	女性	貫井南町
無償ボランティアより、有償ボランティアの必要性を感じます。	50 歳代	女性	貫井南町
野川や、武蔵野公園の散策を楽しんでいる。こうした周辺の美化活動には協力したいと思う。情報が入手できるよう願っている。	60 歳代	男性	中町
ボランティアとして機会があれば参加できるように、又市としても福祉の増進に取り組んで欲しい。	60 歳代	女性	本町
ボランティア活動に関心はあるのですが、果たして自分に何が出来るのか情報が分からないので、町内会を通してなど、もう少しきめ細かいことが伝わってくれば、是非参加したいと思います。	60 歳代	女性	本町
今までボランティアに参加したことはありませんが、時間の余裕があれば参加したいと思います。自分から率先していく方ではないけど、先方さんがやってほしいと言って下されば、いくらでも協力します。	70 歳代	女性	桜町
私自身高齢者ですが、運転が出来るのでボランティア活動をしています。しかし小金井は駐車場付の福祉施設がないので、小平に月2回位ボランティアに車で出掛けています(仲間が小平ということもありますが・・・)。残念ですが、小金井は駐車場付の施設が少ないですよね。私は自転車に乗れませんので、不便な所には無理です。うまくいきませんね。	70 歳代	女性	貫井北町
■子育て支援について(11件)			
働きながら子育てをしたいと思います。保育所が充実した市であって欲しいと願っています。宜しくお願いします。	20 歳代	女性	緑町
子ども手当は全員にではなく、充分生活できるくらい稼いでいる(お金持ち)家庭には支給するべきじゃないと思います。そのお金で保育園とかを増やして欲しい。そうすればママ達も子供を預けて働きに出ることが出来る。凄いお金持ちに子ども手当なんてあげなくていいと思います。	20 歳代	女性	貫井南町
小金井の事がもっと好きになりたい。・・・が、子育ての面で困る事が多い。幼稚園も保育園も小金井ではなく、違う市に通っていることが悲しいが、そうせざるを得ない。	30 歳代	女性	緑町

内 容	年 代	性 別	地 区
保育所が足りません。増やして欲しい。	30 歳代	女性	本町
私には子供がいるのですが、実際産んでからの情報(児童館やゆりかご等)は自分で必死に調べました。また、人から聞くこともあり、友達が少ない方が引越してきたばかりの方はどうするのだろうと思います。また、幼稚園が少なすぎです。6つしかありません。西東京の幼稚園や、小平の幼稚園に行く人も多く、通園バスの経済的負担や、家の近くの友達ができにくい等最悪です。保育園ばかり力を入れず、是非幼稚園を増やして下さい。	30 歳代	女性	桜町
保育所の充実をお願いしたい。地域での預かりなども含めて。	40 歳代	男性	緑町
幼児が二人いる核家族です。小金井市には”病児・病後児保育”をする所(施設)がないため、本当に困ってしまう時があります。(仕事もどうしても休めない時に)子供や高齢者、障害のある方にやさしいまちづくり、行政を期待しています。	40 歳代	女性	前原町
他市の幼稚園に通っています。手当の少なさはわかっていましたが、ここ数年、みわ・みどり・聖霊と幼稚園が無くなっていくのに、何の手立てもない行政の無能ぶりにはあきれられるばかりです。保育園も小金井保育園のような園庭+公園の恵まれた所には公務員の子供ばかりで、民間の狭くて混んでいる所ですら入所待ちと聞きました。とにかく12歳以下の民間人の子にはお金をかけないと小金井市は滅びます。	40 歳代	女性	桜町
子育て支援の新しい取り組みとして、「ホームスタート」というものがあると聞きました。いつごろ始まりますか？小金井の市関係の人の仕事を聞かせてほしいと思いました。市側の人と住民の交流がすごく大切だと思います。市に心を開いてもらわないと、住民側からは難しい…。何か目的をもって一緒に頑張る事が出来るといいなと思った。	40 歳代	女性	貫井北町
子供2人を小金井市で育てていますが、一人の子供につき、学校の役員、子供会、校外委員など、役員に強制的につかなくてはなりません(それをやってきました)。私は主人の仕事で九州からここに(小金井)住んでいます。頼る実家も遠く、主人は単身赴任で私も仕事をしています。でも、そんなのは理由にならないとして免除されず、役員をしてきました。土・日にしょっちゅう会合に出たりしていましたが、その活動も形骸的で本当に役に立っているとは思いません。『近所に危険な通学路があるので、信号機を。といっても結局6年間設置してもらえませんでした(誰か死ねば設置してくれたかもしれませんが、遅いですよね)。今も設置していないですが…。』	40 歳代	女性	貫井北町
他県から引っ越して来て、小金井の保育園、学童保育所の手厚さ、食育の充実ぶりに感謝しております。その小金井の良さを、今後も大切にしたいと心から思っています。地域に見守られ育った子供たちが、その後も健やかに成長していくように、より一層の保健福祉の充実を期待しますし、もちろん出来ることから協力したいと思います。	40 歳代	女性	梶野町
■施設整備等について(11 件)			
充実したキャパシティのある図書館を作ってほしい。また、閉館時間に関して、サラリーマンも利用できるよう、夜9:00くらいまで望みます。吉祥寺などにある図書館はかなり充実しています。また、無料で使えるネットスペースなどがあると便利。	20 歳代	男性	本町
無料駐輪場の数を増やす。あまりにも少なすぎて駅前がすごく嫌です。何とかして欲しい(それで自転車にぶつかりそうな子供やお年寄りが多い)。	30 歳代	女性	貫井北町
小金井に来て不便を感じるの、コミュニティセンターが各地区に無い事。コミュニティの中心となるような図書館や文化芸術拠点の無い事でないかと思う。特にコミュニティセンターは地域の助け合いに有効に機能するのではないかと思う。	50 歳代	男性	東町
子供が子供同士で元気に遊べる(かくれんぼ、缶けり、追いかっこ)小さな公園が少なすぎる。また、球技(キャッチボールや球けり程度)ができる場所も少ない。市が所有、貸上げなど行い、安全のため高齢者事業団に管理を委託したり、警察の見回りを依頼するなど、積極的な施策が必要です。	50 歳代	女性	緑町

内 容	年 代	性 別	地 区
今現在働いているので、町内近隣所での交流が出来ないが、町内単位で図書館を併設している文化センターのような施設があれば、足を運びたい。自然と顔見知りも出来、人との交流が生まれ、連帯感が感じられるのではと思う。	50 歳代	女性	貫井北町
公民館の新設かメンテナンス。知識人(講演会、展示会など)、芸術家をもっと大切に、活躍してもらおう。車椅子用トイレを街の中にたくさん建設する。→マップ作り。スロープ、歩道の整備。子供と老人の交流の機会を作る。	60 歳代	男性	本町
[児童・ひきこもり青年・高齢者・知的障害者が共に余暇を過ごす場所の設置を]提案します。市民農園・高齢者いきいき農園を発展させた形の「市が管理する土地」で一緒に活動しながら過ごす「シェアハウス」です。東小金井駅前にオープンする-黄金や-は商工会の運営のようですが、野菜や草花が栽培できる農園を併設した形態が良いと思います。少し違いますが近隣の市で取り組んでいる様々な試み☆武蔵野市の吉祥寺トラスト(ミレニアムシティ)☆小平市のオープンガーデン等、興味を覚えました。私は会社勤めをしながら母を自宅で介護し看取りました。その時の経験や感謝の気持ちをどう表わしたらよいかと考えた末、横浜の日本園芸療法研修会で、植物を媒体として福祉・医療・リハビリ・教育・レクリエーションを実践しながら活動する事を学びました。今後はここ武蔵野の地域にも、活動を根付かせた社会貢献ができればと考えています。将来的には、作業療法のひとつでもあるこの園芸療法が介護保険で扱われることが望みです。	60 歳代	女性	本町
まだ先の話になりますが、高齢者の病気等(例えば認知症)もっと充実し、安心して入れるように事業所を増やして欲しい。なかなか入所出来ないという話をあちこちで聞いているので。	60 歳代	女性	貫井北町
私は駅を挟んで北口に住んでおります。市役所の分館を北側に設置して欲しいです。駅高架線下でも良いです。五日市街道の交通渋滞に困っています。	70 歳代	女性	桜町
軽費で入れる老人ホームを作って欲しい！	70 歳代	女性	貫井南町
これからますます高齢化してゆく社会ですから、一人では生活出来ない人たちを収容して、互いに助け合って生活する施設を地域に作ったら如何ですか。	80 歳以上	男性	本町
■ マナー・モラルについて(8 件)			
まずは各々が出来ることをやっていくべき。自分にされて嫌な事は、他人にしない事を考えられる人間になって欲しいし、そういう人間を社会で作って欲しい。モラルの無い人が多く、何をどうすれば良いのかわからないことが多すぎると感じる。	40 歳代	女性	東町
町内会のエリアでは、家族同士きちんと挨拶出来る事。	50 歳代	女性	緑町
気軽に挨拶をすること。	60 歳代	男性	前原町
1.笑顔で挨拶を心がける。1.悪い事をした時、他人の子供でも注意する。	60 歳代	女性	貫井北町
今の時代の物の考え方と違う。10年余りの二人の介護生活の中で、精神的な負担と金銭的なもので、体調をすっかり崩しました。自分の体調と相談しながら何かしらお役に立てるものがあればと思っています。また、日本の社会全体がもっとルールを守り、思いやりをもって支え合えたら。そういう意識の啓蒙がすごく必要だと思う。	60 歳代	女性	貫井南町
私も小金井に住んで50年有余の年月が流れました。この町の発展する様は目を見張るようです。皆が歳を取り合って助け合い、何と和やかな町だと思います。唯、残念に思う事は、交通のルールは守られていないことです。市の公報で自転車の交通ルールを守る事をもっと啓蒙してほしい。私は自転車も車と同じ(左通行)と思っていますが？特に高校生のマナーの悪さには閉口しています。	70 歳代	女性	緑町
是非！自転車利用者に道交法を教えてください。	70 歳代	女性	本町

内 容	年 代	性 別	地 区
小学校の教育で、ゴミを捨てない教育をしてほしい。早朝の歩道の清掃の後、散歩をしますが、タバコの吸い殻・ペットボトル・缶・紙屑等、毎日多く拾っていますが、道路に捨てたガムは、コンクリートにくっつき取れない事も多くあり、教育の悪さが伺われます。市役所でタバコの吸い殻入れをボランティアが配布して、道路にタバコを捨てないキャンペーンをして欲しい。小金井市は綺麗な街にする為。	70 歳代	女性	貫井南町
■防犯・防災対策について(7 件)			
暗い道が多いので明るくして欲しい。中町～野川公園のあたりは特に。	20 歳代	女性	中町
マンション暮らしなので、知らない方でも挨拶を心がけています。男子学生の方が素直に返事してくれます。「暑いですね」「まだまだ寒いですね」そういった季節の言葉の中から、高齢の方の様子もうかがえ、災害時の役に立つと思います。犯罪も多く、福祉サービスがやりにくい時代になったと思います。まずは近くの方に相談、そして行政へ。市役所と言えば皆遠慮します。相談内容によらず、温かい対応を望みます。	40 歳代	女性	中町
災害のアナウンスをしてくれる自動車のスピーカーの性能を向上させて下さい。音が割れて聞き取れません。避難する時に非常に危ないと思います。	50 歳代	男性	緑町
防災活動や犯罪の防止。	50 歳代	男性	桜町
まだ住宅地などの街灯が少なく薄暗いです。出来る事なら周りで声掛け運動があるといいです。	60 歳代	女性	緑町
以前娘が痴漢に追いかけられた時、近所の交番に連絡したのですが、「自分の身は自分で守るように」と冷たい対応でした。警察も含めて、暖かく住みやすい小金井であってほしいと願っています。	60 歳代	女性	前原町
1.民生委員だけでなく、町会役員には個人情報をお教えしておく事。災害時の助け合いは多くの人が必要になる。2.地震等災害時は訓練が必要だが、参加者が少ない。知識と同時に体験も必要と考える。3.外見は健康体に見える障害者が、災害時に恐ろしい。人間の精神状態は不明と思われるから。4.年齢により、生活状況により、夫々行動が異なるので一律は難しいが、集まれる場所が欲しいと思う。5.生涯学習を考えると、住んでいるところから500M以内が活動範囲と聞く。設備の整った図書館や談話室が欲しい。	80 歳以上	女性	本町
■高齢者支援について(7 件)			
一人暮らしの方にどこまで入り込んで良いのか、考えることがあります。また、一番近い近所から助け合っていくのが大切かと思ってます。それにはおせっかいにならないように注意してます。	20 歳代	女性	貫井南町
近所は高齢者の方が多いですが、一日中フラフラと一人で散歩などしている姿を見ます。もう少し近所に高齢者の方が集まれる場所やサークルなどあれば、知り合いも増え、良いのではと思います。また、そういった場所などを高齢者の方に広く伝える方法を考えるべきだと思います。	30 歳代	男性	東町
実家に住む若い人が少なくなったので、近所にも高齢者が増えた。もっと高齢者が社会と関われるような対策を。また小学校の同窓会等をしたいが、連絡の取り方がわからない。成人式みたいに決まっていれば集まれるのに。そこから小金井のことを思い出し皆で考えたい。	30 歳代	女性	本町
”長生きしてよかった”と感想を述べる高齢者の声を聞き、高齢者の気持ちに伝えたいと思っています。高齢者医療のこともあります。 ”予防医療”でお金のかからない提案があるのですが、どこに相談すればいいのでしょうか。	70 歳代	男性	東町
私の住んでいる場所は、70歳以上の独居の人が殆どです。お互いに関わりあわず、なまじ手助け等をするとう迷惑顔をする人もおり、気持ちはあっても何か言い出したり行動に表せない部分が大です。親族も寄り付かない人たちには、なかなか勇気をもって声を掛けられず、高齢者の中にも「他人の世話もしないし、他人の世話にはなりたくない」という人が増えている事は事実です。	70 歳代	女性	緑町
高齢者の交流の場所として、各文化センター等を開放し、利用できるようにしてほしい。	70 歳代	女性	東町
在宅で難しい老人を見ることになりました。どの様にサポートして頂けるか全く不明です。	70 歳代	女性	貫井北町

内 容	年 代	性 別	地 区
■アンケートについて(5件)			
アンケート内容が具体的でないので、私のような行政の福祉サービスを利用していない市民にはどう回答したらよいか、よくわからなかった。福祉サービスやボランティアを積極的に利用する市民にアンケートを行うべきである。	20 歳代	男性	貫井南町
福祉だけ考えても意味がない。総合的な考え方をすべき。このアンケート内容が保健福祉総合計画に有効なアンケートだとは思わない。現実的でない。	30 歳代	女性	貫井北町
やたらと市民にアンケートを行う市の姿勢そのものに疑問を感じます。自分たちで考えてみてはどうですか。	40 歳代	男性	本町
福祉関係のパンフレットが同封されていても良かったのではないかな。	40 歳代	男性	貫井南町
このアンケート内容で、どの程度反映、発展して頂けるのか疑問を感じます。	40 歳代	女性	前原町
■意識づくりについて(5件)			
同世代で集まる機会を作って頂けたらと思う。今後に向けた自分たちが今出来ること、すべきことを話し合う場を設けて頂きたい。	30 歳代	女性	前原町
各人がそれぞれの能力を社会に還元し、すべての物事に対して感謝をして暮らすことが大切だと思います。	60 歳代	男性	本町
社会教育機能の充実。	60 歳代	男性	東町
行政に頼るだけではダメ。箱モノを作ってもダメ。家族や近所の助け合いの出来る空気作りが大事だと思います。	60 歳代	男性	貫井南町
年老いても、毎日規則正しい生活、運動、食事を心がけ、子供、人様に迷惑を掛けないように日々過ごしたいと思います。時々友人と出かけ、食事、おしゃべり、買物を楽しみ、ボケないで最期まで過ごしたいものです。	70 歳代	女性	貫井北町
■バスなどの交通や道路について(4件)			
信号機音、出したのがよくないですか？歩道狭い。何度も同場所を工事している。	20 歳代	男性	中町
福祉も大事ですが、小金井に越してきて道路が危険だと思いました。自転車やベビーカー、もちろん徒歩でもすぐ隣を車が通ります。再開発で綺麗な駅前にするのはいいですが、見た目よりも安全を確保して下さい。ココバスもベビーカーや車椅子で乗れるよう、バリアフリーにして欲しいです。	30 歳代	女性	東町
中央線の旧踏切(今は違いますが)部分が、通過するときに登って下がるようになっています。老人が自転車で通る時にとっても大変です。最終段階の整備では平らになるのでしょうか？絶対に平らかゆるやかにして下さい。お願い致します。	70 歳代	男性	梶野町
福祉と直接関係ないかもしれませんが、道路が狭かったり、見通しが悪かったりで(車道と人道が入り乱れ)、老・幼者が危険にさらされています。早く道路整備と、夜でも明るい街燈で安全な街にしていきたい。家の前の道路に私物(車・自転車・植木鉢など)を置いて、道幅を狭くしている所は取り締まって欲しい。	80 歳以上	女性	緑町
■生きがいづくりについて(2件)			
小金井市による無料の映画上映会(定期)。夜なども利用できるように。昔の懐かしい映画から、最近のものまで。	40 歳代	男性	緑町
一人でいる時間が多い人がいつでも行ける場所があれば、皆で楽しく一日が過ごせると思います。集まった人たちはそれぞれ自分の好きな事をして、教え合ったりして顔なじみになったら、その中だけでも気を遣ったり、心配もしたりする気持ちが自然に湧いてくると思います。	60 歳代	女性	本町
■就労支援について(2件)			
ハローワークのような場所もほしい。	30 歳代	女性	前原町
若者の就業支援。	50 歳代	男性	東町

内 容	年 代	性 別	地 区
■医療体制について(1件)			
在宅医療をまとも出来る医者がいない。尾道方式のような、多職種協働による地域医療連携システムはとてできそうにありませんが、少しでも近づけるよう努力をして欲しいと思います。	80歳以上	男性	本町
■経済的支援について(1件)			
長年まじめに支払って満額の年金よりも、生活保護の方が金額が多いのはなぜ？そういう人も一人になったら頂けるのですか？二人分でもギリギリの生活なので、一人になった時は不安です。	70歳代	女性	緑町
■障害者支援について(1件)			
病院と地域福祉サービス等を行う人々との連携。→病院に診療に行った障害者が、すぐにその障害者が住む地域で活用できる福祉の仕組み、サービス等を全て知ることができるような体制づくり。	20歳代	男性	東町
■計画について(1件)			
小金井市の特徴(強み)を作る事。例えば、大規模老人・保育施設を作り、近隣市町村からも受け入れる。雇用の創出もできる。他市と相談し、役割分担をし、地域活性を促す。→小金井市だけで出来る事項は限られる為(ゴミ処理等)。	70歳代	男性	前原町
■その他(9件)			
まずは小さなことから自分で動く事。	20歳代	女性	中町
資本主義と社会福祉はイデオロギー的に相反する。この点に市民が気付かないようでは何も良くならない。だからまずそこから始める必要がある。私や地域がどうこうするのではなく、あなたが勉強して下さい。	50歳代	男性	前原町
選挙が終わりましたら、レポートを提出します。以上。	60歳代	男性	前原町
どうすれば良いのかが解らないので、自己で身近な人に接している。	60歳代	女性	本町
出来るだけ協力します。	70歳代	男性	東町
今のところ、自分の家族で手一杯です。	70歳代	男性	前原町
小金井公園での茶道で、充実した生活しております。	70歳代	女性	緑町
老齢で家族に助けてもらっている状況で、地域に役立つ活動は無理である。	80歳以上	男性	緑町
今後出来るだけ健康管理を心がけたいものです。毎日ウォーキングをやっています。(6000~8000歩)	80歳以上	男性	東町